

RA6T2 Group

MCB-RA6T2 ユーザーズマニュアル

Renesas RA ファミリ
RA6 シリーズ

本資料に記載の全ての情報は本資料発行時点のものであり、ルネサス エレクトロニクスは、予告なしに、本資料に記載した製品または仕様を変更することがあります。
ルネサス エレクトロニクスのホームページなどにより公開される最新情報をご確認ください。

ご注意書き

1. 本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報は、半導体製品の動作例、応用例を説明するものです。お客様の機器・システムの設計において、回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報を使用する場合には、お客様の責任において行ってください。これらの使用に起因して生じた損害（お客様または第三者いずれに生じた損害も含まれます。以下同じです。）に関し、当社は、一切その責任を負いません。
 2. 当社製品、本資料に記載された製品データ、図、表、プログラム、アルゴリズム、応用回路例等の情報の使用に起因して発生した第三者の特許権、著作権その他の知的財産権に対する侵害またはこれらに関する紛争について、当社は、何らの保証を行うものではなく、また責任を負うものではありません。
 3. 当社は、本資料に基づき当社または第三者の特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。
 4. 当社製品を、全部または一部を問わず、改造、改変、複製、リバースエンジニアリング、その他、不適切に使用しないでください。かかる改造、改変、複製、リバースエンジニアリング等により生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
 5. 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」および「高品質水準」に分類しており、各品質水準は、以下に示す用途に製品が使用されることを意図しております。
標準水準： コンピュータ、OA 機器、通信機器、計測機器、AV 機器、家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット等
高品質水準： 輸送機器（自動車、電車、船舶等）、交通制御（信号）、大規模通信機器、金融端末基幹システム、各種安全制御装置等
当社製品は、データシート等により高信頼性、Harsh environment 向け製品と定義しているものを除き、直接生命・身体に危害を及ぼす可能性のある機器・システム（生命維持装置、人体に埋め込み使用するもの等）、もしくは多大な物的損害を発生させるおそれのある機器・システム（宇宙機器と、海底中継器、原子力制御システム、航空機制御システム、プラント基幹システム、軍事機器等）に使用されることを意図しておらず、これらの用途に使用することは想定していません。たとえ、当社が想定していない用途に当社製品を使用したことにより損害が生じても、当社は一切その責任を負いません。
 6. 当社製品をご使用の際は、最新の製品情報（データシート、ユーザーズマニュアル、アプリケーションノート、信頼性ハンドブックに記載の「半導体デバイスの使用上の一般的な注意事項」等）をご確認の上、当社が指定する最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性、実装条件その他指定条件の範囲内でご使用ください。指定条件の範囲を超えて当社製品をご使用された場合の故障、誤動作の不具合および事故につきましては、当社は、一切その責任を負いません。
 7. 当社は、当社製品の品質および信頼性の向上に努めていますが、半導体製品はある確率で故障が発生したり、使用条件によっては誤動作したりする場合があります。また、当社製品は、データシート等において高信頼性、Harsh environment 向け製品と定義しているものを除き、耐放射線設計を行っていません。仮に当社製品の故障または誤動作が生じた場合であっても、人身事故、火災事故その他社会的損害等を生じさせないよう、お客様の責任において、冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等の安全設計およびエージング処理等、お客様の機器・システムとしての出荷保証を行ってください。特に、マイコンソフトウェアは、単独での検証は困難なため、お客様の機器・システムとしての安全検証をお客様の責任で行ってください。
 8. 当社製品の環境適合性等の詳細につきましては、製品個別に必ず当社営業窓口までお問合せください。ご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制する RoHS 指令等、適用される環境関連法令を十分調査のうえ、かかる法令に適合するようご使用ください。かかる法令を遵守しないことにより生じた損害に関して、当社は、一切その責任を負いません。
 9. 当社製品および技術を国内外の法令および規則により製造・使用・販売を禁止されている機器・システムに使用することはできません。当社製品および技術を輸出、販売または移転等する場合は、「外国為替及び外国貿易法」その他日本国および適用される外国の輸出管理関連法規を遵守し、それらの定めるところに従い必要な手続きを行ってください。
 10. お客様が当社製品を第三者に転売等される場合には、事前に当該第三者に対して、本ご注意書き記載の諸条件を通知する責任を負うものとなります。
 11. 本資料の全部または一部を当社の文書による事前の承諾を得ることなく転載または複製することを禁じます。
 12. 本資料に記載されている内容または当社製品についてご不明な点がございましたら、当社の営業担当者までお問合せください。
- 注 1. 本資料において使用されている「当社」とは、ルネサス エレクトロニクス株式会社およびルネサス エレクトロニクス株式会社が直接的、間接的に支配する会社をいいます。
- 注 2. 本資料において使用されている「当社製品」とは、注 1 において定義された当社の開発、製造製品をいいます。

(Rev.4.0-1 2017.11)

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24（豊洲フォレストシア）

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。

製品ご使用上の注意事項

ここでは、マイコン製品全体に適用する「使用上の注意事項」について説明します。個別の使用上の注意事項については、本ドキュメントおよびテクニカルアップデートを参照してください。

1. 静電気対策

CMOS 製品の取り扱いの際は静電気防止を心がけてください。CMOS 製品は強い静電気によってゲート絶縁破壊を生じることがあります。運搬や保存の際には、当社が出荷梱包に使用している導電性のトレーやマガジンケース、導電性の緩衝材、金属ケースなどを利用し、組み立て工程にはアースを施してください。プラスチック板上に放置したり、端子を触ったりしないでください。また、CMOS 製品を実装したボードについても同様の扱いをしてください。

2. 電源投入時の処置

電源投入時は、製品の状態は不定です。電源投入時には、LSI の内部回路の状態は不確定であり、レジスタの設定や各端子の状態は不定です。外部リセット端子でリセットする製品の場合、電源投入からリセットが有効になるまでの期間、端子の状態は保証できません。同様に、内蔵パワーオンリセット機能を使用してリセットする製品の場合、電源投入からリセットのかかる一定電圧に達するまでの期間、端子の状態は保証できません。

3. 電源オフ時における入力信号

当該製品の電源がオフ状態のときに、入力信号や入出力プルアップ電源を入れしないでください。入力信号や入出力プルアップ電源からの電流注入により、誤動作を引き起こしたり、異常電流が流れ内部素子を劣化させたりする場合があります。資料中に「電源オフ時における入力信号」についての記載のある製品は、その内容を守ってください。

4. 未使用端子の処理

未使用端子は、「未使用端子の処理」に従って処理してください。CMOS 製品の入力端子のインピーダンスは、一般に、ハイインピーダンスとなっています。未使用端子を開放状態で動作させると、誘導現象により、LSI 周辺のノイズが印加され、LSI 内部で貫通電流が流れたり、入力信号と認識されて誤動作を起こす恐れがあります。

5. クロックについて

リセット時は、クロックが安定した後、リセットを解除してください。プログラム実行中のクロック切り替え時は、切り替え先クロックが安定した後、切り替えてください。リセット時、外部発振子（または外部発振回路）を用いたクロックで動作を開始するシステムでは、クロックが十分安定した後、リセットを解除してください。また、プログラムの途中で外部発振子（または外部発振回路）を用いたクロックに切り替える場合は、切り替え先のクロックが十分安定してから切り替えてください。

6. 入力端子の印加波形

入力ノイズや反射波による波形歪みは誤動作の原因になりますので注意してください。CMOS 製品の入力がノイズなどに起因して、 $V_{IL}(\text{Max.})$ から $V_{IH}(\text{Min.})$ までの領域にとどまるような場合は、誤動作を引き起こす恐れがあります。入力レベルが固定の場合はもちろん、 $V_{IL}(\text{Max.})$ から $V_{IH}(\text{Min.})$ までの領域を通過する遷移期間中にチャタリングノイズなどが入らないように使用してください。

7. リザーブアドレス（予約領域）のアクセス禁止

リザーブアドレス（予約領域）のアクセスを禁止します。アドレス領域には、将来の拡張機能用に割り付けられているリザーブアドレス（予約領域）があります。これらのアドレスをアクセスしたときの動作については、保証できませんので、アクセスしないようにしてください。

8. 製品間の相違について

型名の異なる製品に変更する場合は、製品型名ごとにシステム評価試験を実施してください。同じグループのマイコンでも型名が違えば、フラッシュメモリ、レイアウトパターンの相違などにより、電気的特性の範囲で、特性値、動作マージン、ノイズ耐量、ノイズ幅射量などが異なる場合があります。型名が違う製品に変更する場合は、個々の製品ごとにシステム評価試験を実施してください。

目次

1. 概要	3
1.1 本書の前提と注意事項	3
2. 製品構成	4
3. 製品注文情報	4
4. ハードウェア仕様とデフォルト設定	5
4.1 ハードウェア仕様	5
4.2 ブロック図	6
4.3 ボードレイアウト	7
4.4 スペーサ、ねじの取り付け	7
4.5 ジャンパの設定	8
4.6 接続例	9
5. CPU ボード の機能	10
5.1 機能	10
5.1.1 電源供給	10
5.1.2 オンボードデバッグ	10
5.1.3 インバータボード接続	10
5.1.4 シリアル通信	12
5.1.5 リセット回路	13
5.1.6 LED	13
5.1.7 CAN 通信	13
5.1.8 SPI 通信	13
5.2 RA6T2 端子機能一覧	14
6. 設計製造情報	17
7. ウェブサイトおよびサポート	17

図目次

図 2-1 製品構成.....	4
図 4-1 CPU ボードのブロック図.....	6
図 4-2 CPU ボードのレイアウト.....	7
図 4-3 スペーサおよびネジの取り付け.....	7
図 4-4 ジャンパーピンの初期設定.....	9
図 4-5 ハードウェア接続例.....	9
図 5-1 CPU ボードとインバータボードの接続図.....	12

表目次

表 4-1 CPU ボード仕様一覧.....	5
表 4-2 ジャンパーピンの初期設定と機能.....	8
表 5-1 1st インバータボード接続用コネクタ (CN4) ピンアサイン.....	10
表 5-2 1st インバータボード接続用コネクタ (CN5) ピンアサイン.....	11
表 5-3 2nd インバータボード接続用コネクタ (CN7) ピンアサイン.....	11
表 5-4 2nd インバータボード接続用コネクタ (CN6) ピンアサイン.....	12
表 5-5 SCI コネクタ (CN10) ピンアサイン.....	12
表 5-6 LED ピンアサイン.....	13
表 5-7 CAN 通信コネクタ(CN8)ピンアサイン-対応表.....	13
表 5-8 SPI 通信コネクタ(CN9)ピンアサイン-対応表.....	13
表 5-9 RA6T2 端子機能一覧.....	14

1. 概要

MCB-RA6T2 はモータ制御評価用の CPU ボードです。本製品をインバータボードと組み合わせて使うことで RA6T2 を使ったモータ制御を簡単に実現できます。

1.1 本書の前提と注意事項

1. ツール類使用の経験について：本書は、e2 studio などの統合開発環境（IDE）などのターミナルエミュレーションプログラムを使用した経験をすでにお持ちであるユーザを想定しています。
2. 開発対象の知識について：本書は、MCU、組み込みシステムに関して、サンプルプロジェクトを修正するために必要な基本的な知識をお持ちであるユーザを想定しています。
3. 本製品の使用には、静電防止バンドを使用してください。静電気を帯電している状態で本製品に触れると機器の故障や動作不安定の原因になります。
4. 本書に掲載のスクリーンショットは全て参考用です。実際の画面表示内容は、ご使用のソフトウェアや開発ツールのバージョンによっては異なる場合があります。

2. 製品構成

本キットは以下の部品で構成されています。

1. CPU ボード (RTK0EMA270C00000BJ) x1
2. USB ケーブル x1
3. ネジ x4
4. スペーサ x4

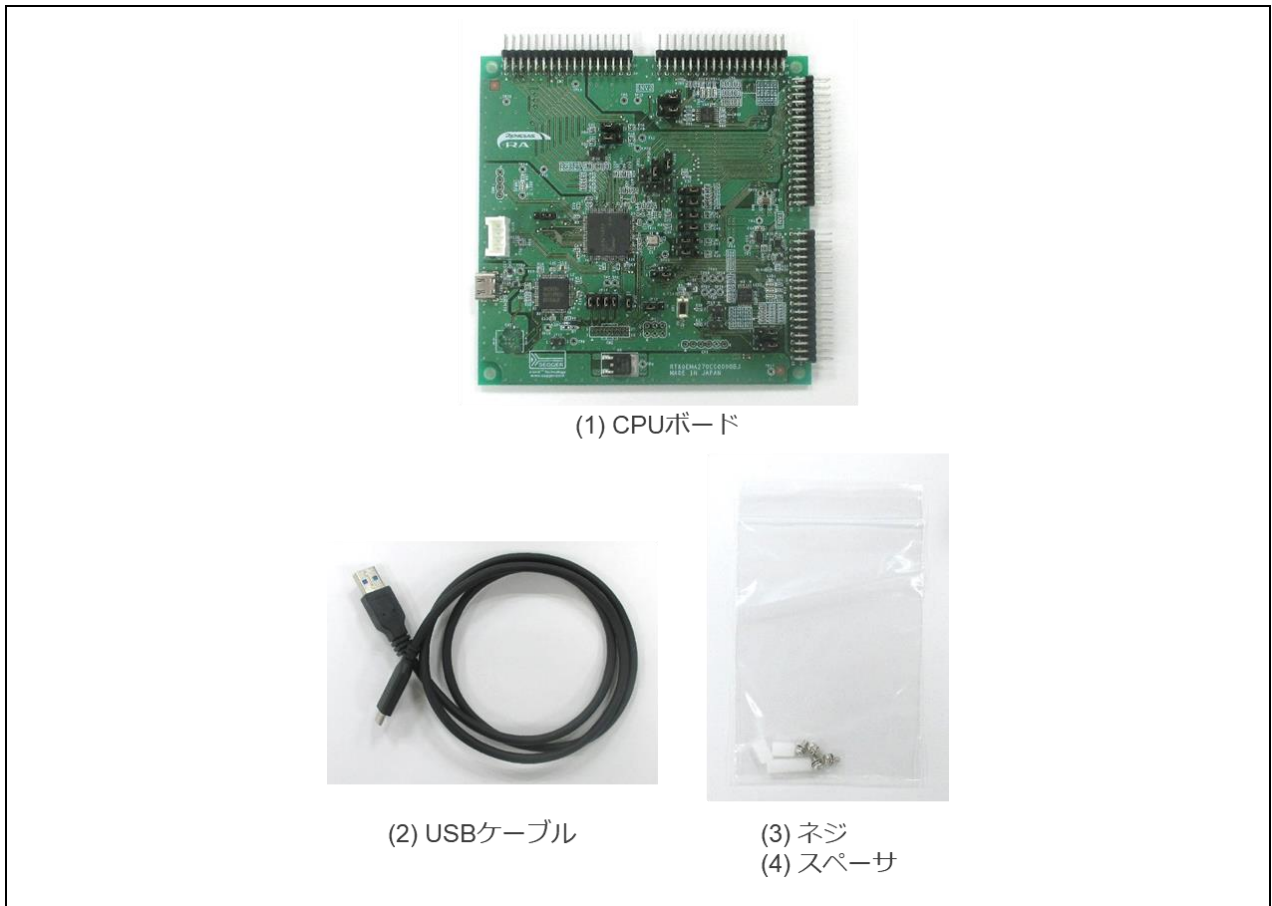


図 2-1 製品構成

3. 製品注文情報


MCB-RA6T2 の注文用製品型名 : RTK0EMA270C00000BJ

4. ハードウェア仕様とデフォルト設定

4.1 ハードウェア仕様

CPU ボードの仕様を下記に示します。

表 4-1 CPU ボード仕様一覧

項目	仕様	
品名	CPU ボード	
基板型名	RTK0EMA270C00000BJ	
対応インバータボード	RTK0EM0000B12020BJ	
外観	 <p>【注】 実物は写真と異なる場合があります。</p>	
搭載 MCU	製品グループ	RA6T2 グループ
	製品型名	R7FA6T2BD3CFP
	CPU 最大動作周波数	240MHz
	ビット数	32 ビット
	パッケージ / ピン数	LFQFP / 100 ピン
	RAM	64K バイト
MCU 入カクロック	10MHz (外部水晶発振子で生成)	
入力電源電圧	DC 5V 下記のどちらか一方を選択 <ul style="list-style-type: none"> 対応インバータボードからの電源供給 USB コネクタからの電源供給 	
デバッグ	J-Link-OB (オンボードデバッグ回路)	
コネクタ	<ul style="list-style-type: none"> インバータボードコネクタ(2組) J-Link OB 用 USB コネクタ Renesas Motor Workbench 通信用 SCI コネクタ CAN 通信用スルーホール SPI 通信用スルーホール Arm デバッグ用 20 ピンスルーホール 	
スイッチ	MCU リセット用スイッチ	
LED	ユーザ制御用 LED x6、電源 LED x1	
ボード寸法	109mm(幅) × 109mm(長さ)	
使用温度	常温	
使用湿度	結露なきこと	
EMC 規格	欧州：EN61326-1：2013 Class A	

4.2 ブロック図

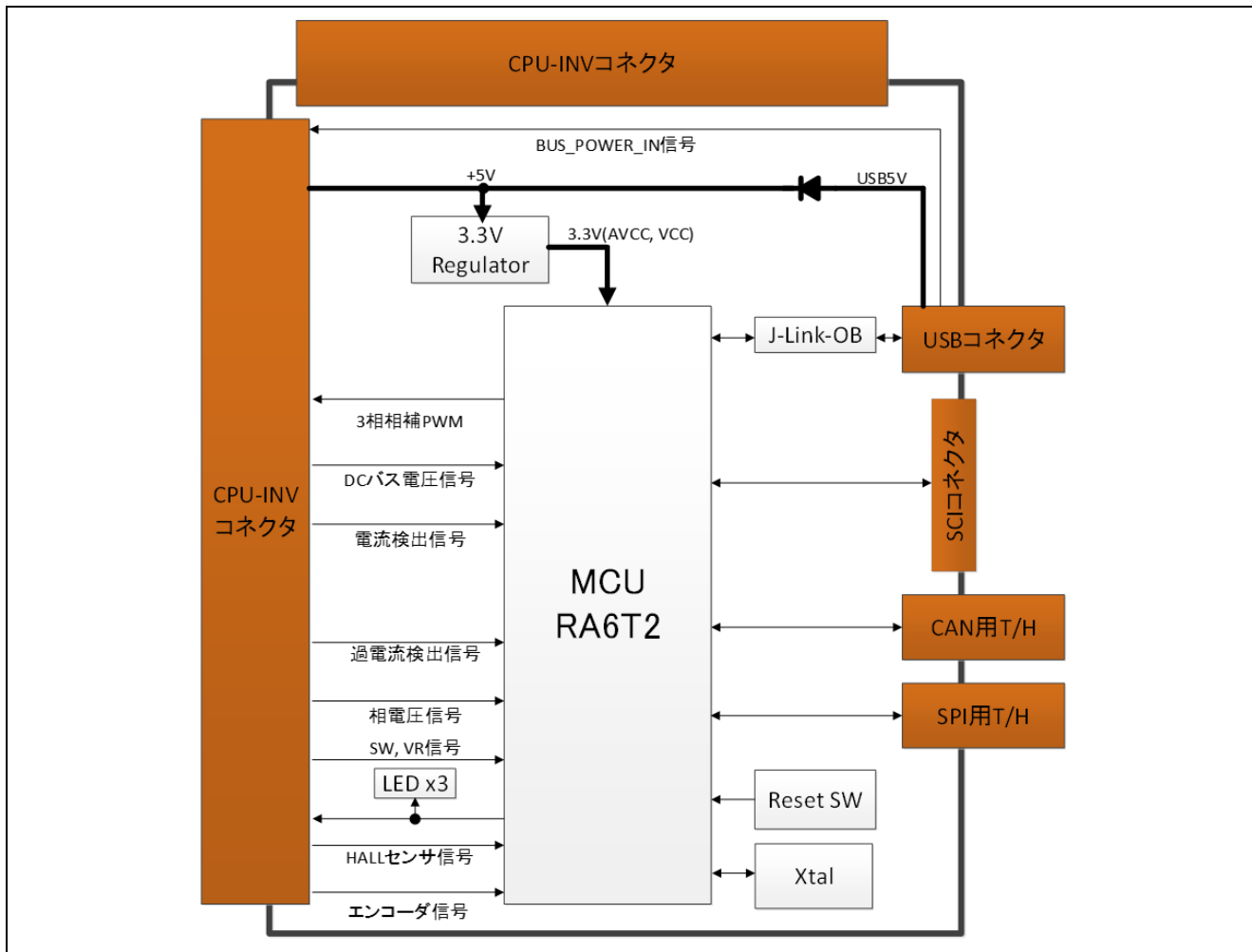


図 4-1 CPU ボードのブロック図

4.3 ボードレイアウト

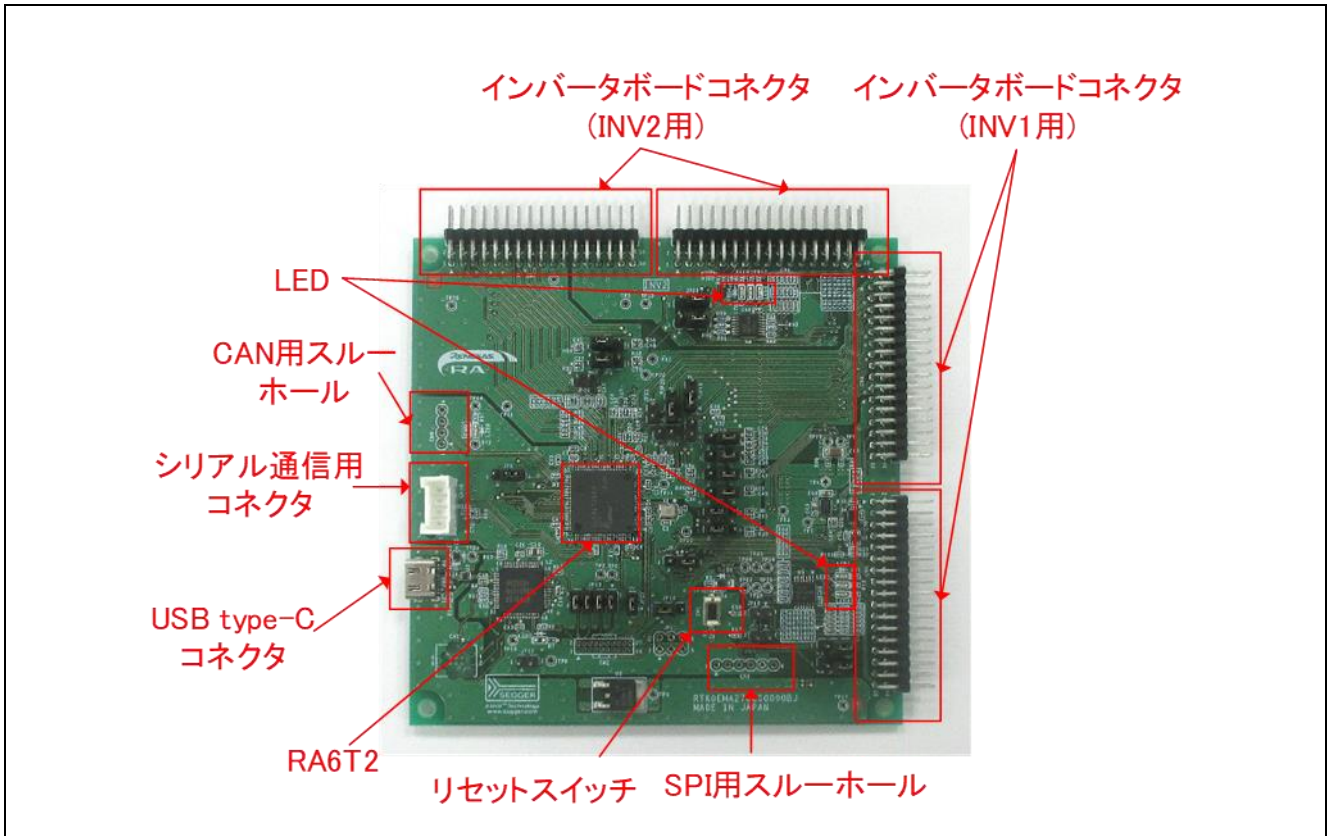


図 4-2 CPU ボードのレイアウト

4.4 スペーサ、ねじの取り付け

本製品を使用する前に同梱されているスペーサ、ネジを下記のように取り付けてください。

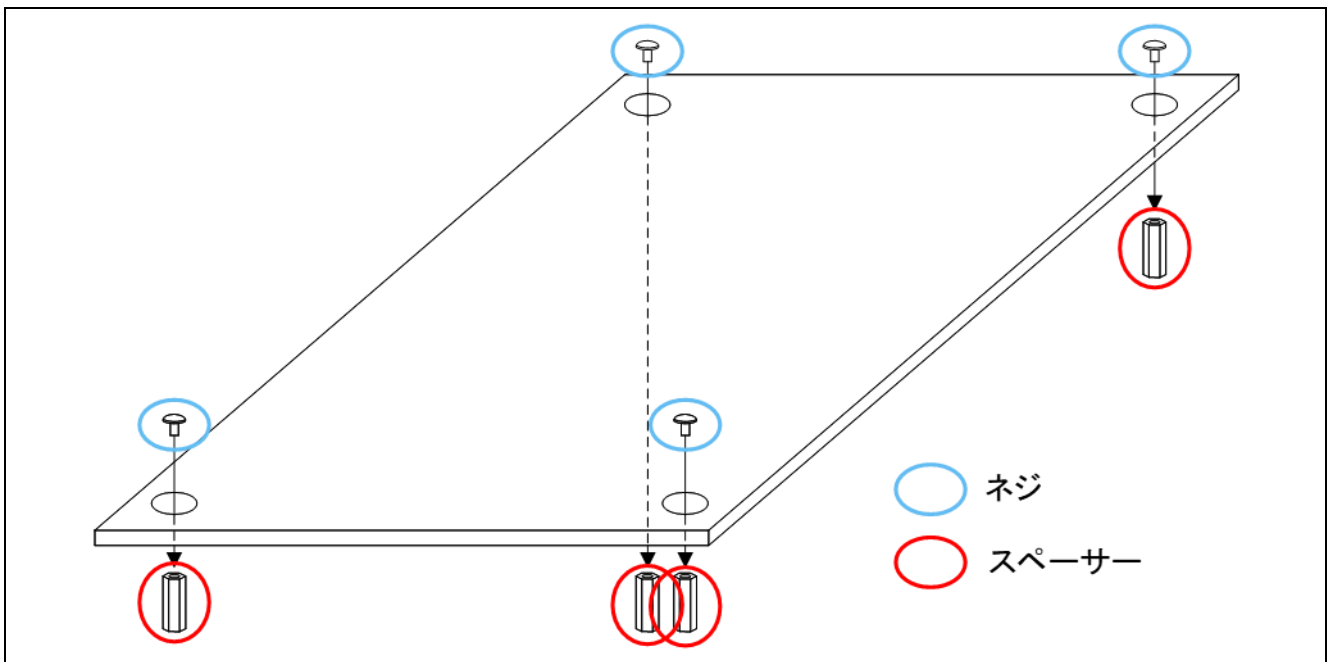


図 4-3 スペーサおよびネジの取り付け

4.5 ジャンパの設定

ジャンパーピン(JP1~JP25)の初期設定と機能について下記に示します。

表 4-2 ジャンパーピンの初期設定と機能

ジャンパーピン	初期設定	機能
JP1	2-3pin ショート	1-2pin ショート : INV1 IPS CSN_IRQN 2-3pin ショート : INV1 エンコーダ Z
JP2	2-3pin ショート	1-2pin ショート : INV2 PFC 電流検出(高電圧ボード用) 2-3pin ショート : INV2 IPS A
JP3	2-3pin ショート	1-2pin ショート : INV2 AC 入力電圧検出(高電圧ボード用) 2-3pin ショート : INV2 IPS A#/エンコーダ A#
JP4	1-2pin ショート	1-2pin ショート : INV1 HALL U 2-3pin ショート : INV1 IPS A
JP5	1-2pin ショート	1-2pin ショート : INV1 HALL V 2-3pin ショート : INV1 IPS A#/エンコーダ A#
JP6	1-2pin ショート	1-2pin ショート : INV2 V 相電圧検出 2-3pin ショート : INV2 IPS B
JP7	2-3pin ショート	1-2pin ショート : INV1 PFC 電流検出(高電圧ボード用) 2-3pin ショート : INV1 IPS B#
JP8	2-3pin ショート	1-2pin ショート : INV2 IPS CSN_IRQN 2-3pin ショート : INV2 エンコーダ Z
JP9	1-2pin ショート	1-2pin ショート : INV2 W 相電圧検出 2-3pin ショート : INV2 IPS B#/エンコーダ B#
JP10	2-3pin ショート	1-2pin ショート : INV1 AC 入力電圧検出(高電圧ボード用) 2-3pin ショート : INV1 IPS B# /エンコーダ B#
JP11	1-2pin オープン 3-4pin オープン 5-6pin オープン	
JP12	1-2pin オープン	1-2pin ショート : J-Link OB 無効 1-2pin オープン : J-Link OB 有効
JP13	1-2pin ショート 3-4pin ショート 5-6pin ショート 7-8pin ショート	
JP14	1-2pin ショート	1-2pin ショート : RA6T2 有効 2-3pin ショート : RA6T2 無効
JP15, JP16	1-2pin オープン	1-2pin ショート : I2C 通信用プルアップ有効 1-2pin オープン : I2C 通信用プルアップ無効
JP17	2-3pin ショート	1-2pin ショート : INV1 IPS A 2-3pin ショート : INV1 エンコーダ A
JP18	2-3pin ショート	1-2pin ショート : INV1 IPS B 2-3pin ショート : INV1 エンコーダ B
JP19	1-2pin ショート	1-2pin ショート : INV1 W 相電圧検出 2-3pin ショート : INV1 W 相電流検出(PGAVSS)
JP20	1-2pin ショート	1-2pin ショート : INV1 V 相電圧検出 2-3pin ショート : INV1 V 相電流検出(PGAVSS)
JP21	2-3pin ショート	1-2pin ショート : INV2 IPS A 2-3pin ショート : INV2 エンコーダ A
JP22	2-3pin ショート	1-2pin ショート : INV2 IPS B 2-3pin ショート : INV2 エンコーダ B
JP23, JP24, JP25	1-2pin オープン	1-2pin オープン : 電流検出用 LPF 有効 1-2pin ショート : 電流検出用 LPF 無効

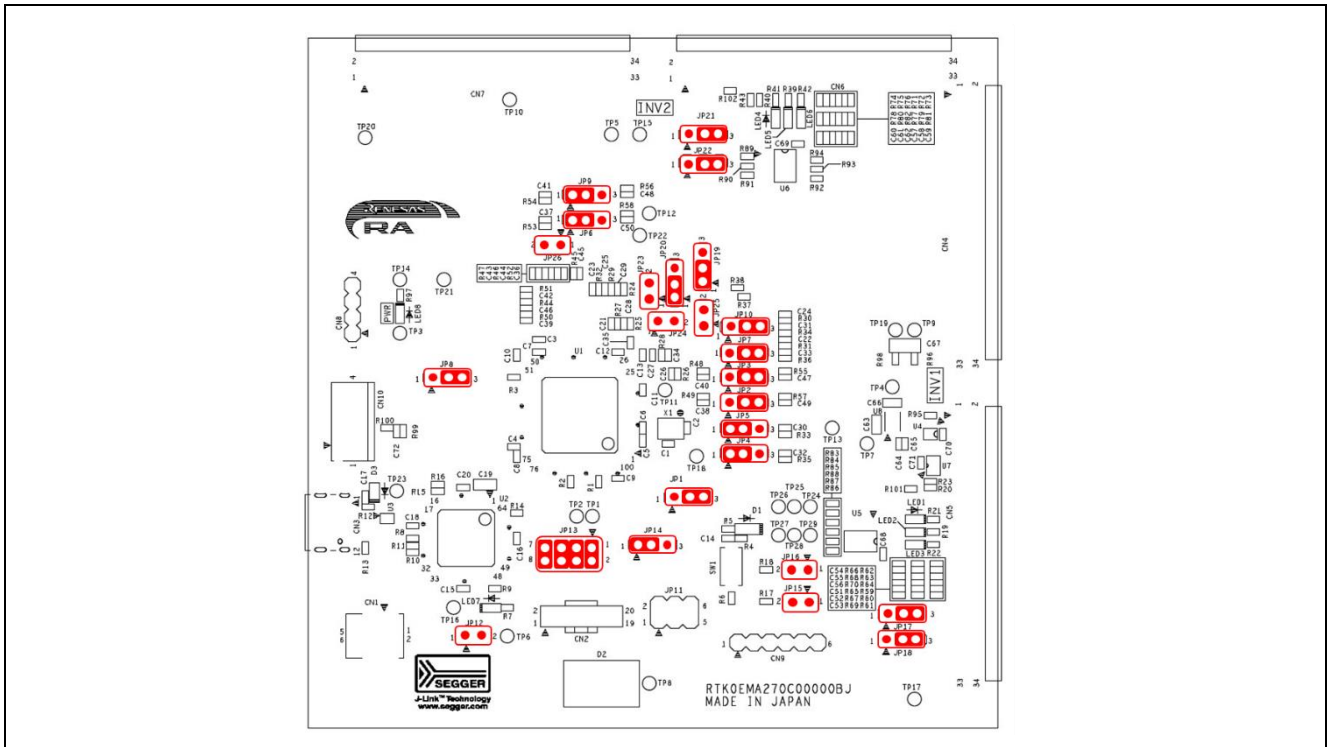


図 4-4 ジャンパーピンの初期設定

4.6 接続例

本製品をインバータボードキット(MCI-LV-1、型名: RTK0EM0000S04020BJ)および通信ボードキット(MC-COM、型名: RTK0EMXC90S00000BJ)と組み合わせて使用する際の接続例を図 4-5 に示します。

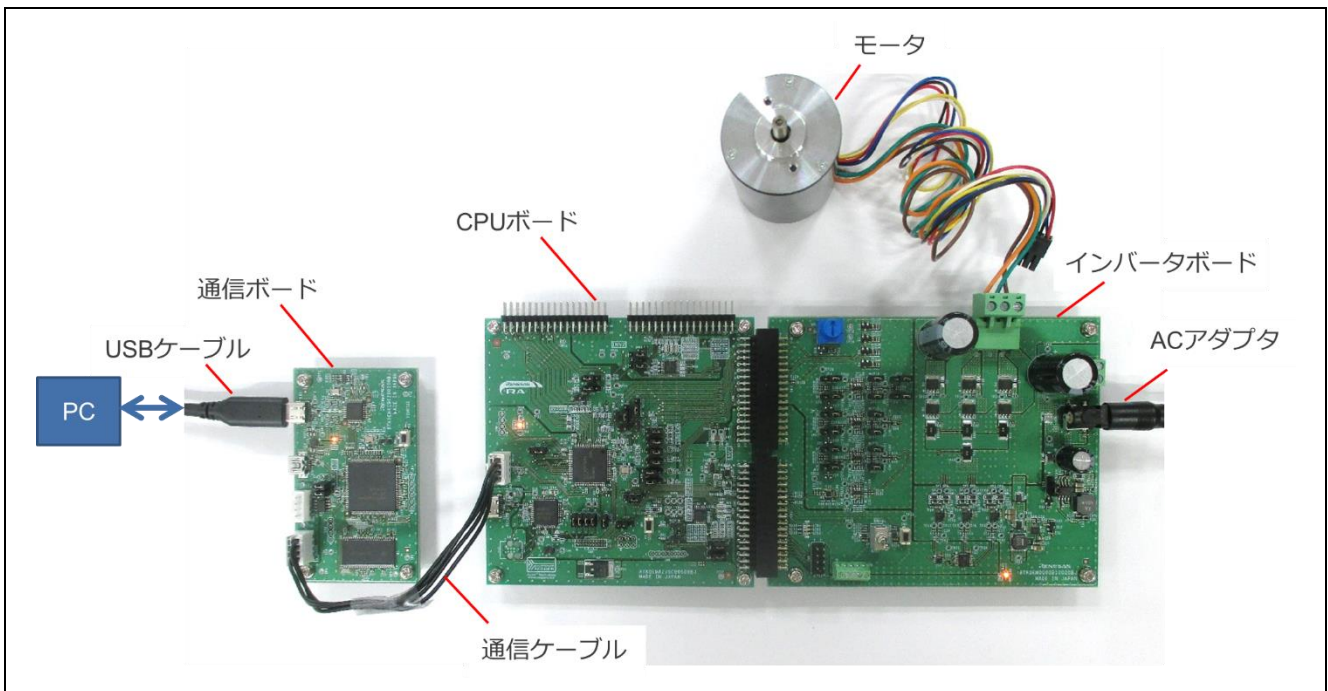


図 4-5 ハードウェア接続例

5. CPU ボード の機能

本章では、CPU ボードの機能について説明しています。

5.1 機能

5.1.1 電源供給

インバータボードと接続しない場合は、USBコネクタから電源の供給を行ってください。インバータボードと接続する場合はUSBからの給電もしくはインバータボードからの給電が自動的に選択されます。USB給電が優先です。

5.1.2 オンボードデバッグ

本製品にはオンボードデバッグ回路 J-Link On-Board(以下、J-Link-OB)が搭載されており、RA6T2 のプログラムの書き換えは J-Link-OB を用いて行います。プログラムを書き換える場合、CPU ボードと PC を USB ケーブルで接続してください。J-Link-OB は J-Link 相当のデバッグとして機能しますので、統合開発環境(例えば e2studio)あるいはフラッシュプログラミングツール(例えば SEGGER 社の J-Flash Lite など)から接続する際には設定時にはデバッグ(ツール)の種類は「J-Link」と設定してご利用ください。

5.1.3 インバータボード接続

本製品はインバータボードを 2 台接続する事が可能です。CN4,CN5 を介して 1st インバータボードと接続、CN6,CN7 を介して 2nd インバータボードと接続を行います。コネクタのピンアサインを表 5-1、表 5-2、表 5-3、表 5-4 に示します。なお、ジャンプスイッチで接続切り替え可能な端子についてはデフォルトの接続設定を示しています。

表 5-1 1st インバータボード接続用コネクタ (CN4) ピンアサイン

端子 No	端子機能	RA6T2 接続端子	端子 No	端子機能	RA6T2 接続端子
1	SPARE1	-	2	AGND	- (AVSS)
3	VPN	PA06/AN006	4	AGND	- (AVSS)
5	IU	PA04/AN004	6	PGAVSSU	PA05/PGAVSS2
7	IV	PA02/AN002	8	PGAVSSV	PA03/AN003
9	IW	PA00/AN000	10	PGAVSSW	PA01/AN001
11	VU	PA07/AN007	12	VV	PA03/AN003
13	VW	PA01/AN001	14	AGND	- (AVSS)
15	VAC	PB10/AN028	16	IPFC	PE15/AN027
17	VR	PB00/AN008	18	AGND	- (AVSS)
19	AVCC	- (AVCC)	20	AVCC	- (AVCC)
21	AGND	- (AVSS)	22	AGND	- (AVSS)
23	VCC	- (VCC)	24	VCC	- (VCC)
25	GND	- (VSS)	26	GND	- (VSS)
27	UN	PB05/GTIOC4B_B	28	GND	- (VSS)
29	UP	PB04/GTIOC4A_B	30	GND	- (VSS)
31	VN	PB07/GTIOC5B_B	32	GND	- (VSS)
33	VP	PB06/GTIOC5A_B	34	GND	- (VSS)

表 5-2 1st インバータボード接続用コネクタ (CN5) ピンアサイン

端子 No	端子機能	RA6T2 接続端子	端子 No	端子機能	RA6T2 接続端子
1	WN	PB09/GTIOC6B_B	2	GND	- (VSS)
3	WP	PB08/GTIOC6A_B	4	GND	- (VSS)
5	SPARE2	-	6	SPARE3	-
7	SPARE4	-	8	SPARE5	-
9	BUS_POWER_IN	-	10	INV_CONNECTED	-
11	SAFE_LOCK	-	12	OC#	PC13/GTETRGD
13	PFCERROR	P001/IRQ2	14	PFCPWM	PB14/GTIOC1A
15	VRL	PE01	16	SW1	PD04
17	SW2	PD07	18	LED1	PD01
19	LED2	PD02	20	LED3	PD03
21	HALL_U	PC04/IRQ10_B	22	HALL_V	PC05/IRQ11_B
23	HALL_W	PB01/IRQ1_B	24	MISO0/SIO_SDA	PC11/MISOB_B
25	SCK0/SCK_SCL	PC10	26	CSN_IRQN/ENC_Z	PE00/GTETRGA
27	IPS_A ENC_A	PC04 PC14/GTIOC3A_D	28	IPS_A#/ENC_A#	PC05/IRQ11_B
29	IPS_B ENC_B	PE15 PC15/GTIOC3B_D	30	IPS_B#/ENC_B#	PB10/AN028
31	GND	- (VSS)	32	GND	- (VSS)
33	+5V	-	34	+5V	-

表 5-3 2nd インバータボード接続用コネクタ (CN7) ピンアサイン

端子 No	端子機能	RA6T2 接続端子	端子 No	端子機能	RA6T2 接続端子
1	SPARE1	-	2	AGND	- (AVSS)
3	VPN	PE13/AN025	4	AGND	- (AVSS)
5	IU	PB02/AN018	6	PGAVSSU	P002/PGAVSS3
7	IV	PE08/AN020	8	PGAVSSV	-
9	IW	PE09/AN021	10	PGAVSSW	-
11	VU	PE10/AN022	12	VV	PE11/AN023
13	VW	PE12/AN024	14	AGND	- (AVSS)
15	VAC	PC03/AN015	16	IPFC	PC02/AN014
17	VR	PE14/AN026	18	AGND	- (AVSS)
19	AVCC	- (AVCC)	20	AVCC	- (AVCC)
21	AGND	- (AVSS)	22	AGND	- (AVSS)
23	VCC	- (VCC)	24	VCC	- (VCC)
25	GND	- (VSS)	26	GND	- (VSS)
27	UN	PC09/GTIOC7B_A	28	GND	- (VSS)
29	UP	PC08/GTIOC7A_A	30	GND	- (VSS)
31	VN	PA09/GTIOC8B_A	32	GND	- (VSS)
33	VP	PA08/GTIOC8A_A	34	GND	- (VSS)

表 5-4 2nd インバータボード接続用コネクタ (CN6) ピンアサイン

端子 No	端子機能	RA6T2 接続端子	端子 No	端子機能	RA6T2 接続端子
1	WN	PA11/GTIOC9B_A	2	GND	- (VSS)
3	WP	PA10/GTIOC9A_A	4	GND	- (VSS)
5	SPARE2	-	6	SPARE3	-
7	SPARE4	-	8	SPARE5	-
9	BUS_POWER_IN	-	10	INV_CONNECTED	-
11	SAFE_LOCK	-	12	OC#	PA12/GTETRGB
13	PFCERROR	P000/IRQ0	14	PFCPWM	PB15/GTIOC1B_A
15	VRL	PD11	16	SW1	PC00
17	SW2	PC01	18	LED1	PD15
19	LED2	PC06	20	LED3	PC07
21	HALL_U	PD12/IRQ12_B	22	HALL_V	PD13/IRQ13_B
23	HALL_W	PD14/IRQ13_B	24	MISO0/SIO_SDA	PC11/MISOB_B
25	SCK0/SCK_SCL	PC10	26	CSN_IRQN/ENC_Z	PD10/GTETRGC
27	IPS_A ENC_A	PC02 PD08/GTIOC2A_A	28	IPS_A#/ENC_A#	PC03/AN015
29	IPS_B ENC_B	PE11 PD09/GTIOC2B_A	30	IPS_B#/ENC_B#	PE12/AN024
31	GND	- (VSS)	32	GND	- (VSS)
33	+5V	-	34	+5V	-

CPU ボードとインバータボードの接続図を図 5-1 に示します。

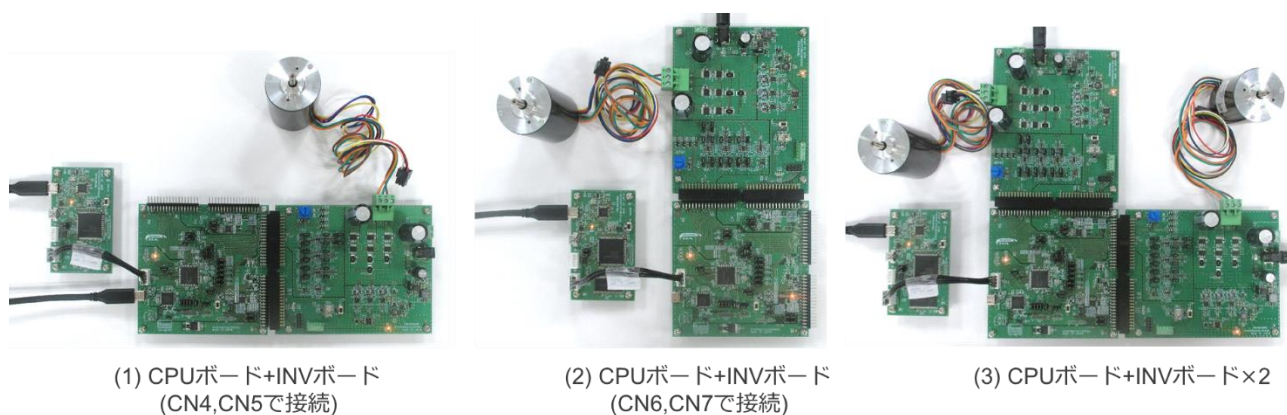


図 5-1 CPU ボードとインバータボードの接続図

5.1.4 シリアル通信

Renesas Motor Workbench を使用したシリアル通信の為、本製品は SCI コネクタを設けております。SCI コネクタのピンアサインを表 5-5 に示します。

表 5-5 SCI コネクタ (CN10) ピンアサイン

端子 No.	端子機能	RA6T2 接続端子
1	GND	-
2	マイコン受信側	PD06/RXD9_A
3	マイコン送信側	PD05/TXD9_A
4	VCC	-

5.1.5 リセット回路

本製品では、MCU をパワーオンリセットまたは外部リセットできるようにリセット回路を搭載しています。MCU を外部リセットするためにはタクトスイッチ（SW1）を押してください。

5.1.6 LED

本製品は、プログラムデバッグやシステムで使用できるようポートと LED を 6 個搭載しています。対応ポートから LOW 出力すると点灯、HIGH 出力すると消灯します。LED に対応するピンアサインを表 5-6 に示します。

表 5-6 LED ピンアサイン

RA6T2 端子		LED1	LED2	LED3	LED4	LED5	LED6
PD01	HIGH 出力	消灯	-	-	-	-	-
	LOW 出力	点灯	-	-	-	-	-
PD02	HIGH 出力	-	消灯	-	-	-	-
	LOW 出力	-	点灯	-	-	-	-
PD03	HIGH 出力	-	-	消灯	-	-	-
	LOW 出力	-	-	点灯	-	-	-
PD15	HIGH 出力	-	-	-	消灯	-	-
	LOW 出力	-	-	-	点灯	-	-
PC06	HIGH 出力	-	-	-	-	消灯	-
	LOW 出力	-	-	-	-	点灯	-
PC07	HIGH 出力	-	-	-	-	-	消灯
	LOW 出力	-	-	-	-	-	点灯

5.1.7 CAN 通信

本製品は、CAN 通信用のスルーホールを設けています。ただし、ドライバは搭載していません。CAN 通信コネクタのピンアサインを表 5-7 に示します。

表 5-7 CAN 通信コネクタ(CN8)ピンアサイン-対応表

端子 No	RA6T2 端子
1	VCC
2	PB13/CTX0_E
3	PB12/CRX0_E
4	VSS

5.1.8 SPI 通信

本製品は SPI 通信用のスルーホールを設けています。SPI 通信コネクタのピンアサインを表 5-8 に示します。

表 5-8 SPI 通信コネクタ(CN9)ピンアサイン-対応表

端子 No	RA6T2 端子
1	PD00_SS0
2	PC12_MOSI0
3	PC11_MISO0/SIO_SDA
4	PC10_SCK0/SCK_SCL
5	VSS
6	VCC

5.2 RA6T2 端子機能一覧

表 5-9 RA6T2 端子機能一覧

ピン番号	RA6T2 端子機能	信号機能
1	PE02/TRCLK/CMPOUT0_C/GTOVLO_C/GTIOC7B_B/GTIOC8A_E/GT CPPO8/SCK0_B/DE0_D/SCK3_A/DE3_A/RSPCKB_C/CLKOUT_C	ARM デバッグ
2	PE03/TRDATA0/CMPOUT1_C/GTOWLO_C/GTIOC8A_B/GTIOC9A_E/ GTCPP06/RXD0_B/CTS3_A/SSLB0_C/GTODFMA	ARM デバッグ
3	PE04/TRDATA1/CMPOUT2_C/GTOUUP_C/GTIOC8B_B/GTIOC7B_E/ GTCPP09/TXD0_B/SS_CTS_RTS3_A/DE3_A/SSLB1_C/GTODFMB	ARM デバッグ
4	PE05/TRDATA2/CMPOUT3_C/GTOVUP_C/GTIOC9A_B/GTIOC8B_E/ GTCPP02/SS_CTS_RTS0_B/DE0_B/RXD3_A/MISOB_C/GTODFMC	ARM デバッグ
5	PE06/TRDATA3/GTOWUP_C/GTIOC9B_B/GTCPP03/CTS0_B/TXD3_ A/MOSIB_C/GTODFMD	ARM デバッグ
6	VCC	電源
7	PC13/GTETRGD/NMI	INV1 過電流
8	PC14/ADTRG0_C/CMPOUT012_B/AGTWIO0_C/GTETRGA/GTIOC3A_ _D/GTCPP00/GTADSM0/GTCPP04/IRQ14_A/GTODFMC	INV1 エンコーダ A 相
9	PC15/ADTRG1_C/CMPOUT345_B/AGTWIO1_C/GTETRGA/GTIOC3B_ _D/GTCPP01/GTADSM1/GTCPP07/IRQ15_A/GTODFMD	INV1 エンコーダ B 相
10	VSS	電源
11	VCC	電源
12	P212/EXTAL	水晶接続
13	P213/XTAL/IRQ0_C	水晶接続
14	RES	ARM デバッグ
15	PC00/AN012 (AN012)/PGAOUT0/IVCMP00/IRQ11DS	INV2 SW1
16	PC01/AN013 (AN013)/PGAOUT1/IVCMP10/IRQ12DS	INV2 SW2
17	PC02/AN014 (AN014)/PGAOUT2/IVCMP20/IRQ13DS	INV2 PFC 入力電流検 出/IPS_A
18	PC03/AN015 (AN015)/PGAOUT3/IVCMP30/IRQ14DS	INV2 PFC 入力電圧検 出/IPS_A #
19	P000/AN016 (AN016)/IVREF0/IRQ0_D	INV2 PFC 過電流検出
20	VREFL0	電源
21	VREFH0	電源
22	P001/AN017 (AN017)/IVREF1/IRQ2_C	INV1 PFC 過電流検出
23	PA00/AN000 (AN000)/PGAIN0/IVCMP02 / IVCMP03/IRQ0DS	INV1 W 相電流検出
24	PA01/AN001 (AN001)/PGAVSS0/IRQ1_A	INV1 W 相電圧検出 /INV1 PGAVSS_W
25	PA02/AN002 (AN002)/PGAIN1/IVCMP12 / IVCMP13/IRQ2_A	INV1 V 相電流検出
26	PA03/AN003 (AN003)/PGAVSS1/IRQ3_A	INV1 V 相電圧検出 /INV1 PGAVSS_V
27	AVSS0	電源
28	AVCC0	電源
29	PA04/AN004 (AN004)/PGAIN2/IVCMP22 / IVCMP23/IRQ4_A	INV1 U 相電流検出
30	PA05/AN005 (AN005)/PGAVSS2/IRQ5_A	INV1 PGAVSS_U
31	PA06/AN006 (AN106)/DA0/IRQ6_A	INV1 バス電圧検出
32	PA07/AN007 (AN107)/DA1/IRQ7_A	INV1 W 相電圧検出
33	PC04/AN010 (AN110)/DA2/IRQ10_B	INV1 ホールセンサ U 相/IPS_A
34	PC05/AN011 (AN111)/DA3/IRQ11_B	INV1 ホールセンサ V 相/IPS_A#
35	PB00/AN008 (AN108)/PGAOUT0 / PGAOUT2/IRQ0_A	INV1 可変抵抗電圧検 出
36	PB01/AN009 (AN109)/PGAOUT1 / PGAOUT3/IRQ1_B	INV1 ホールセンサ W 相
37	PB02/AN018 (AN118)/PGAIN3/IVCMP32 / IVCMP33/IRQ15DS	INV2 U 相電流検出
38	P002/AN019 (AN119)/PGAVSS3	INV2 PGA 入力
39	PE08/AN020/AN120/ADTRG0_E/CMPOUT012_C/GTIV_B/GTIOC3A_ B/GTETRGC/GTADSM0/SSLA3_C/KR00_E/GTODFMON	INV2 V 相電流検出

ピン番号	RA6T2 端子機能	信号機能
40	PE09/AN021/AN121/ADTRG1_E/CMPOUT345_C/GTIW_B/GTIOC3B_B/GTETRGD/GTADSM1/CACREF_F/SSLA2_C/KR01_E	INV2 W 相電流検出
41	PE10/AN022/AN122/GTOULO_B/GTIOC2A_B/GTIOC4A_C/GTIOC7A_D/SSLA1_C/KR02_E	INV2 U 相電圧検出
42	PE11/AN023/AN123/GTOUUP_B/GTIOC2B_B/GTIOC5A_C/GTIOC8A_D/SSLA0_C/KR03_E	INV2 V 相電圧検出 /IPS_B
43	PE12/AN024/AN124/GTOVLO_B/GTIOC1A_B/GTIOC6A_C/GTIOC9A_D/RSPCKA_C/KR04_E	INV2 V 相電圧検出 /IPS_B#
44	PE13/AN025/AN125/GTOVUP_B/GTIOC1B_B/GTIOC4B_C/GTIOC7B_D/MISOA_C/KR05_E	INV2 バス電圧検出
45	PE14/AN026/AN126/GTOWLO_B/GTIOC0A_B/GTIOC5B_C/GTIOC8B_D/MOSIA_C/KR06_E	INV2 可変抵抗電圧検出
46	PE15/AN027/AN127/GTOWUP_B/GTIOC0B_B/GTIOC6B_C/GTIOC9B_D/RXD4_A/KR07_E	INV1 PFC 入力電流検出 / IPS_B
47	PB10/AN028/AN128/GTIU_C/GTETRGA/GTETRGB/GTCPPO4/GTCPPO7/CACREF_C/TXD4_A/CTS3_B/IRQ10DS/VCOUT	INV1 PFC 入力電圧検出 / IPS_B#
48	VCL1	電源
49	VSS	電源
50	VCC	電源
51	PB12/ADTRG0_B/GTETRGA/GTIOC0A_A/GTIOC4A_F/CRX0_E/SCK4_A/DE4_A/RXD3_B/SSLB0_A/IRQ2_B	CAN_RX
52	PB13/GTOULO_A/GTIOC0B_A/GTIOC7A_C/GTIOC5A_F/CTX0_E/CTS4_A/TXD3_B/RSPCKB_A/IRQ3_B	CAN_TX
53	PB14/GTOVLO_A/GTIOC1A_A/GTIOC8A_C/GTIOC6A_F/SS_CTS_RT S4_A/DE4_A/SCK3_B/DE3_B/SDA0_C/MISOB_A/IRQ4_B	INV2 PFCPWM1
54	PB15/GTOWLO_A/GTIOC1B_A/GTIOC9A_C/GTIOC4B_F/RXD4_A/SS_CTS_RTS3_B/DE3_B/SCL0_C/MOSIB_A/IRQ5_B	INV1 PFCPWM2
55	PD08/GTIOC2A_A/CTS2_B/TXD1_A/SSLB1_A/KR00_D	INV2 エンコーダ A 相
56	PD09/GTIOC2B_A/SS_CTS_RTS2_B/DE2_B/RXD1_A/SSLB2_A/KR01_D	INV2 エンコーダ B 相
57	PD10/GTETRGC/GTIOC3A_A/SCK2_C/DE2_C/SCK1_A/DE1_A/SSLB3_A/KR02_D	INV2 エンコーダ Z 相
58	PD11/GTIOC3B_A/RXD2_C/CTS1_A/KR03_D	INV2 リレー信号
59	PD12/GTIOC4A_A/TXD2_C/SS_CTS_RTS1_A/DE1_A/SCL1_D/KR04_D/IRQ12_B/GTODFMA	INV2 ホールセンサ U 相
60	PD13/GTIOC4B_A/SCK4_C/DE4_C/SCK9_C/DE9_C/SDA1_D/KR05_D/IRQ13_B/GTODFMB	INV2 ホールセンサ V 相
61	PD14/GTIOC5A_A/RXD4_C/RXD9_C/SCL0_F/KR06_D/IRQ14_B/GTODFMC	INV2 ホールセンサ W 相
62	PD15/GTIOC5B_A/TXD4_C/TXD9_C/DE9_C/SDA0_F/KR07_D/IRQ15_B/GTODFMD	INV2 LED1
63	PC06/AGTWO0_B/GTETRGD/GTIOC6A_A/GTIOC5B_F/TXD2_B/SS_CTS_RTS9_C/DE9_C/SCL1_E/IRQ6_B	INV2 LED2
64	PC07/AGTWEE0_B/GTETRGA/GTIOC6B_A/RXD2_B/CTS9_C/SDA1_E/IRQ7_B	INV2 LED3
65	PC08/AGTWOA0_B/GTIV_C/GTIOC7A_A/CACREF_D/SCK2_B/DE2_B/SS_CTS_RTS3_C/DE3_C/SCL0_D (SCL0_E)/SSLA3_B/IRQ8_B	INV2 U 相上アーム
66	PC09/AGTWOB0_B/GTIW_C/GTIOC7B_A/GTIOC8A_F/SS_CTS_RTS2_B/DE2_B/CTS3_C/SDA0_D (SDA0_E)/SSLA2_B/IRQ9_B/CLKOUT_B	INV2 U 相下アーム
67	PA08/CMPOUT2_A/AGTWIO0_B/GTOUUP_A/GTIOC8A_A/GTIOC7B_C/GTIOC2A_C/GTIOC9A_F/SCK0_A/DE0_A/SCK1_C/DE1_C/SCL0_D/SSLA1_B/KR00_B/IRQ8_A/CLKOUT_A	INV2 V 相上アーム
68	PA09/CMPOUT3_A/GTOVUP_A/GTIOC8B_A/GTIOC8B_C/GTIOC2B_C/GTIOC7B_F/TXD0_A/SCL1_C/SSLA0_B/KR01_B/IRQ9_A	INV2 V 相下アーム
69	PA10/CMPOUT0_A/GTOWUP_A/GTIOC9A_A/GTIOC9B_C/GTIOC3A_C/GTIOC8B_F/RXD0_A/SDA1_C/RSPCKA_B/KR02_B/IRQ10_A	INV2 W 相上アーム
70	PA11/CMPOUT1_A/GTETRGD/GTIOC9B_A/GTETRGC/GTIOC3B_C/CTX0_A/CTS0_A/RXD1_C/MOSIA_B/KR03_B/IRQ11_A	INV2 W 相下アーム
71	PA12/ADTRG1_A/GTETRGB/GTCPPO0/GTCPPO2/GTADSM0/GTCPPO7/CACREF_A/CRX0_A/SS_CTS_RTS0_A/DE0_A/TXD1_C/MISOA	INV2 過電流 /INV2 PFC 過電流

ピン番号	RA6T2 端子機能	信号機能
	_B/KR04_B/IRQ12_A/GTODFMA	
72	PA13/TMS/SWDIO/TMS/SWDIO/AGTWO0_A/SCK0_C/DE0_C/SS_CT S_RTS1_C/DE1_C	ARM デバッガ
73	VCL2	電源
74	VSS	電源
75	VCC	電源
76	PA14/TCK/SWCLK/AGTWO1_A/TXD0_C/SCK9_B/DE9_B	ARM デバッガ
77	PA15/TDI/ADTRG0_A/CMPOUT012_A/GTETRGA/GTADSM1/GTCPP O4/RXD0_C/RXD9_B/SSLA0_A/KR02_A/IRQ1_C/GTODFMB	ARM デバッガ
78	PC10/CMPOUT0_B/AGTWIO1_B/TXD1_B/SCL0_B[w/5VTol]/RSPCKB _B/KR05_B/IRQ6DS	SS
79	PC11/CMPOUT1_B/AGTWOA1_B/RXD1_B/SDA0_B[w/5VTol]/MISOB _B/KR06_B/IRQ7DS	MOSI
80	PC12/CMPOUT2_B/AGTWOB1_B/GTCPPO6/GTCPPO9/TXD4_B/SC K1_B/DE1_B/MOSIB_B/KR07_B/IRQ8DS/GTODFMON	MISO/SIO_SDA
81	PD00/GTADSM0/GTCPPO4/CRX0_F/CTS2_A/RXD3_C/SSLB0_B/KR 00_C	SCK0/SCK_SCL
82	PD01/GTADSM1/GTCPPO7/CTX0_F/SS_CTS_RTS2_A/DE2_A/TXD3 _C/SSLB1_B/KR01_C	INV1 LED1
83	PD02/CMPOUT3_B/AGTWEE1_B/GTCPPO0/GTCPPO2/RXD4_B/SC K3_C/DE3_C/KR02_C/IRQ9DS/CLKOUT_D	INV1 LED2
84	PD03/CMPOUT0_D/GTCPPO5/GTCPPO0/SCK4_B/DE4_B/CTS9_A/S SLB2_B/KR03_C/	INV1 LED3
85	PD04/CMPOUT1_D/GTCPPO8/GTCPPO1/SS_CTS_RTS4_B/DE4_B/ SS_CTS_RTS9_A/DE9_A/SSLB3_B/KR04_C	INV1 SW1
86	PD05/GTADSM0/GTCPPO3/TXD9_A/SDA1_B[w/5VTol]/SSLA3_A/KR0 5_C	RMW 通信
87	PD06/GTCPPO4/RXD9_A/SCL1_B[w/ 5VTol]/SSLA2_A/KR06_C	RMW 通信
88	PD07/GTADSM1/GTCPPO7/SCK9_A/DE9_A/SSLA1_A/KR07_C	INV1 SW2
89	PB03/TDO/TRACESWO/ADTRG1_B/CMPOUT345_A/AGTWO1_B/GTI OC4A_D/GTCPPO1/GTCPPO3/CRX0_D/TXD2_A/TXD9_B/RSPCKA_ A/KR03_A/IRQ0_B/GTODFMON	ARM デバッガ
90	PB04/AGTWOA0_A/GTIOC4A_B/GTIOC5A_D/GTIOC0A_C/CACREF_ B/CTX0_D/RXD2_A/RXD3_D/MISOA_A/KR04_A/IRQ13_A/VCOUT	INV1 U 相上アーム
91	PB05/AGTWOB0_A/GTIU_A/GTIOC4B_B/GTIOC6A_D/GTIOC0B_C/C RX0_B/SCK2_A/DE2_A/TXD3_D/MOSIA_A/KR05_A/IRQ3DS/GTODF MON	INV1 U 相下アーム
92	PB06/AGTWOA1_A/GTIV_A/GTIOC5A_B/GTIOC4B_D/GTIOC1A_C/C TX0_B/TXD0_D/SS_CTS_RTS3_D/DE3_D/SCL0_A[HSw/5VTol]/KR06 _A/IRQ4DS/GTODFMA	INV1 V 相上アーム
93	PB07/AGTWOB1_A/GTIW_A/GTIOC5B_B/GTETRGC/GTIOC1B_C/RX D0_D/SS_CTS_RTS1_D/DE1_D/SDA0_A[HSw/5VTol]/KR07_A/IRQ5D S/GTODFMB	INV1 V 相下アーム
94	P201/MD	ARM デバッガ
95	PB08/AGTWIO0_A/GTIOC6A_B/GTIOC5B_D/GTIOC2A_D/CRX0_C/R XD4_C/RXD1_D/SCL1_A[w/5VTol]/KR00_A/IRQ1DS/GTODFMC	INV1 W 相上アーム
96	PB09/AGTWIO1_A/GTIOC6B_B/GTIOC2B_D/CTX0_C/TXD4_C/TXD1 _D/SDA1_A [w/5VTol]/KR01_A/IRQ2DS/GTODFMD	INV1 W 相下アーム
97	PE00/ADTRG0_D/AGTWEE0_A/GTETRGA/GTIOC4A_F/GTADSM0/G TCPPO5/CACREF_E/TXD0_E/TXD9_D/SSLB3_	INV1 エンコーダ Z 相
98	PE01/ADTRG1_D/AGTWEE1_A/GTOULO_C/GTIOC7A_B/GTIOC4B_ F/GTADSM1/RXD0_E/RXD9_D/SSLB2_C/	INV1 Relay
99	VSS	電源
100	VCC	電源

6. 設計製造情報

本製品の設計製造情報は、[renesas.com](https://www.renesas.com) から入手できます。

7. ウェブサイトおよびサポート

RA ファミリの MCU とそのキットに関する学習や、ツールやドキュメントのダウンロード、技術サポートなどは、下記の各ウェブサイトを通じて利用できます。

- ・ RA 製品情報 [renesas.com/ra](https://www.renesas.com/ra)
- ・ RA 製品サポートフォーラム [renesas.com/ra/forum](https://www.renesas.com/ra/forum)
- ・ Renesas サポート [renesas.com/support](https://www.renesas.com/support)

改訂記録	MCB-RA6T2 ユーザーズマニュアル
------	----------------------

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2021年8月3日	—	初版
1.10	2022年3月31日	12	表 5-5 を修正
1.20	2023年6月8日	11	表 5-2 を修正

MCB-RA6T2 ユーザーズマニュアル

発行年月日 2023年6月8日 Rev. 1. 20

発行 ルネサス エレクトロニクス株式会社
〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

MCB-RA6T2 ユーザーズマニュアル